

京都検定 公開テーマよもやま話

第28回

京都検定講演会講師による「よもやま話」。京都検定を通じて、京都の魅力を再発見しましょう。

第27回京都検定3級公開テーマ「京都の松・竹・梅」

観光視点からみた京都の松竹梅



山村 純也
株式会社らくたが
代表取締役

京都には「松竹梅」にまつわる観光資源が非常に豊富です。

まず「松」といえば、善峯寺（西京区）にある国の天然記念物「遊龍松」が代表的です。樹齢600年以上の五葉松は全長約37mにも及び、その姿はまさに

圧巻です。ほかにも、観光の定番としては、金戒光明寺（左京区）にある熊谷直実ゆかりの「鎧掛



善峯寺の「遊龍松」

けの松」や、八大神社（左京区）に古木が祀られている宮本武蔵で有名な「二乗寺下り松」があります。個人的には、常盤御前が三人の子を抱いて雪を凌いだと伝わる宝樹寺（東山区）の「雪除けの松」の逸話も心に残っています。

次に「竹」ですが、嵯峨嵐山から洛西地域で多く見られ、特に嵯峨野の竹林は京都を象徴する風景として有名です。近年では、深草にも「竹の下道」が整備され、新たな人気スポットとなっています。また、石清水八幡宮にエジソン記念碑があるように、京都の竹は白熱電球の発展に大きな役割を果たしてきました。「竹の寺」として親しまれる地藏院（西京区）では、住職が丹精込めて手入れをされた竹林が、神秘的な美しさを見せてくれます。私自身は、圓光寺（左京区）の境内にある竹林

も好きで、江戸中期には円山応挙が訪れ、「雨竹風竹図屏風」を残したことでも知られています。

最後に「梅」は、「観梅ツアー」が組まれるほど春の観光では人気があります。北野天満宮（上京区）、城南宮（伏見区）の枝垂れ梅、京都御所、二条城、隨心院（山科区）のはねずの梅、梅宮大社等が定番で、近年では三室戸寺（宇治市）の枝垂れ梅も新しい名所として注目を集めています。私自身は、城陽市に長く住んでいますので、広大な「青谷の梅林」をおすすめします。約1万本の梅が一斉に咲き、2月から3月にかけては「梅まつり」が開催されます。キッチンカーや屋台も並び、梅を使った特産品も楽しめますので、ぜひ一度足を運んでみてください。

※「京都 観光文化検定試験®」、「京都検定®」およびそのロゴマークは、京都商工会議所の商標です。無断で使用することはできません。

過去問に挑戦！

Q1 第17回3級より

岡崎の京都国立近代美術館の南に位置し、能舞台には堂本印象の描いた松がある能・狂言の観覧施設はどこか。

(ア) 平安神宮 (イ) 京都観世会館
(ウ) 祇園会館 (エ) ギオンコーナー

Q2 第17回3級より(問題一部改変)

野宮神社から大河内山荘庭園に至る竹が整然と立ち並ぶ散策路はどこか。

(ア) せせらぎの道 (イ) 竹林の小径
(ウ) 維新の道 (エ) 半木の道

Q3 第16回3級より

小野小町ゆかりの寺で、3月には菅笠に梅の造花を挿した少女たちが舞う「はねず踊り」が行われる寺院はどこか。

(ア) 即成院 (イ) 法界寺
(ウ) 隨心院 (エ) 常照寺



▲京都検定の
詳細はこちら

または

京都検定



☎075(4)810

☎075(4)810

☎075(4)810

※京都検定では「公開テーマ」に関する問題が各級10問出題されます。